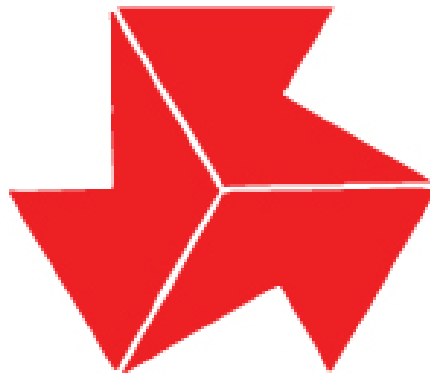


令和3年度 全九州高等学校体育大会
第43回 全九州高等学校ホッケー競技大会兼
全国高等学校総合体育大会
ホッケー競技九州地区予選会（案）

実施要項



2021

- 主 催** 九州高等学校体育連盟
沖縄県教育委員会・長崎県教育委員会
- 後 援** 公益財団法人沖縄県スポーツ協会・公益財団法人長崎県スポーツ協会
川棚町教育委員会
九州ホッケー協会
- 主 管** 沖縄県高等学校体育連盟・長崎県高等学校体育連盟
長崎県ホッケー協会

1 期 日

- (1)開 会 式 なし(監督主将会議において、優勝旗返還並びにレプリカ授与を行う)
(2)競 技 令和3年6月19日(土)～21日(月) 3日間
(3)閉 会 式 なし(表彰のみ実施)

2 会 場

- (1)開 会 式 なし
(2)競 技 川棚大崎自然公園 かぜの広場(クレー)
川棚大崎自然公園交流広場(人工芝S)
(3)閉 会 式 なし(各会場にて表彰のみ実施)
(4)諸 会 議

| 会 議 名 | 日 程 | 会 場 |
|---------|-----------------|----------------|
| 専門委員長会議 | 6月18日(金) 15:00～ | 川棚中央公民館 1F集会室 |
| 監督主将会議 | 6月18日(金) 16:00～ | 川棚中央公民館 1F講習室 |
| 競技役員会議 | 6月18日(金) 20:00～ | 国民宿舎 くじゃく荘(予定) |

3 競技種目

男子・女子

4 競技日程

| | 6月19日(土) | 6月20日(日) | 6月21日(月) |
|-----|----------|----------|----------|
| 男 子 | 予選リーグ | 予選リーグ | |
| 女 子 | 予選リーグ | 予選リーグ | 代表決定戦 |

5 運営規則

(公社)日本ホッケー協会編2021年度版(ホッケー競技規則)に準拠する。

6 競技方法

- (1)総当たりの予選リーグを行い、順位決定戦を行う。
(2)試合時間 男女とも1クォーター15分間の4クォーター制で行う。
(3)試合方法
予選リーグ：第1Qと第2Q、第3Qと第4Qの間は2分間のインターバル、第2Qと第3Qの間は6分間のハーフタイムを設定する。
代表決定戦：第1Qと第2Q、第3Qと第4Qの間は3分間のインターバル、第2Qと第3Qの間は10分間のハーフタイムを設定する。

(4)SO戦・延長戦

予選リーグにおいてSO戦、延長戦ともに行わない。

代表決定戦において規定時間内に勝敗が決しない時は、SO戦で勝敗を決定する。

7 引率・監督について

- (1)引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長からの引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届けること。

- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
但し、各都道府県において規定が定められ、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。
- (3) 監督は「行動規範 確認書」を「10 参加申込」の参加申込時に参加申込書と同封し、送付すること。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。但し、都道府県高等学校体育連盟に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 令和3年度(公社)日本ホッケー協会に登録を完了した者。
- (4) 年齢は、平成14(2002)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後6か月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
大会開始前の参加者変更期限前に6か月が経過し出場資格が発生した場合、所定の手続きに従って変更を認める。
- (8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。
イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア (公財)全国高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場を認められ、九州大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全九州高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限

- (1) (公財)全国高等学校体育連盟ホッケー専門部で定めた各ブロックの出場制限規定に従って、1都道府県1チームからなる各県予選会で出場権を獲得したチーム。
- (2) 1チームの人員は引率責任者1名、監督1名、選手15名以内とする。但し、コーチ1名、フィジオ2名(又は手当てできる者2名)、ベンチアシスタント2名を追加することができる。
- (3) 外国人留学生の参加については、エントリー数(15名)に対して3名以内とする。
ただし試合に出場できるのは2名以内とする。

10 参加申込

個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用しません。

- (1) 申込締切日 令和3年6月11日(金)
- (2) 申込先 〒859-3616 長崎県東彼杵郡川棚町白石郷64-1
長崎県立川棚高等学校内
長崎県高等学校体育連盟ホッケー競技専門部
専門委員長 志田 達広
0956-82-2800 Fax0956-82-2879
- (3) ホームページ : 九州高等学校体育連盟ホームページ(ダウンロード)
- (4) メールアドレス : shida7035@news.ed.jp

(5) 申込方法

- ア 各参加校は、上記の(3)に示すホームページから参加申込の様式をダウンロードし、参加申込書を作成すること。
- イ 参加申込書は4部印刷し(4部とも必ず押印すること)、1部を控えとし、他は各県高等学校体育連盟専門部で取りまとめ、1部は所属高等学校体育連盟で保管し、2部を上記(2)に示す住所へ参加負担金銀行振込通知書(副)を同封し、配達記録郵便で申し込むこと。
- ウ 参加データが入力された参加申込書の電子データを上記の(4)に示すメールアドレスまで、電子メールで送信すること。

1.1 参加料

- (1) 1チーム 18,000円
- (2) 納入方法 参加申込書と同時に各参加校が、所定の銀行振込用紙を用いて下記の口座に振り込むこと。

振込先

| | |
|------|---|
| 指定口座 | 十八親和銀行 川棚支店 普通預金 |
| 口座番号 | 3029010 |
| 口座名義 | ながさきけんりつかわたなこうとうがっこう 長崎県立川棚高等学校 こうちょう 校長 畑野 公昭 |

1.2 表彰及び出場権獲得

- (1) 男女とも、3位まで表彰する。男女とも予選リーグ1位のチームが同率1位、2位のチームが同率3位とする。
- (2) 男子は上位4チーム、女子は上位3チームが九州地区代表として、令和3年度全国高等学校総合体育大会への出場権を得る。

1.3 宿泊

- (1) 参加者の宿泊は大会事務局の指定宿舎とする。宿舎の割り当ては宿泊担当業者と事務局で決定し、各チームに通知する。
- (2) 所定の申込用紙・宿泊者名簿に必要事項を記入の上、3部作成すること。尚、1部は当該県高体連控えとし、2部を各県高体連ホッケー専門委員長が取りまとめ、参加申込書に同封し送付すること。また、送付前に宿泊担当業者へ申込書と宿泊名簿を必ずFAXすること。
- (3) 宿泊費は、一人当たり1泊2食8,000円(税・サービス料込み)とし、昼食弁当代を600円(税込み)とする。
- (4) 宿泊人数の変更については、当該引率責任者が宿泊担当業者へ連絡をとり、確認すること。
- (5) 昼食弁当については、責任者が必要数を取りまとめ、前日の17時までに宿泊担当業者に申し込むこと。
- (6) 宿泊申し込みは参加申し込みと同時にFAXまたはメールにて下記の宿泊担当業者に行く。

宿泊担当

「名鉄観光サービス株式会社長崎支店」

14 組合せ

開催県高等学校体育連盟で行う。

(原則として、開催高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする。)

15 参加上の注意 及び 連絡事項

- (1) 参加申込後、参加者に変更が生じた場合は、所定の用紙により下記のとおり届け出るものとし、それ以降の変更は認めない。
FAX・メールの場合は令和3年6月16日(水)17:00までに実行委員会事務局に必着とし、原本を令和3年6月17日(木)17:00までに実行委員会事務局へ持参する。また、郵送の場合は令和3年6月17日(木)17:00必着とする。
- (2) プログラムの無償配布は、全九州高等学校体育大会開催基準要項による。
- (3) ベンチ入りする役員、監督、選手等は「登録証」を持参すること。もし、忘れた場合は「登録確認証」を発行してもらい持参する。(再発行料:500円)
- (4) 試合に際しては各校のユニフォームを着用し、大会期間中は選手の背番号は変更しないこと。ユニフォームについては、各自1枚(色の異なるもの、ストッキングを含む)を用意し、1着を試合会場に持参すること。なお、ユニフォームの色については事前に確認するため(試合前の混乱を避けるため)、監督・主将会議に2セットのユニフォーム(ゴールキーパー用を含む)を持参すること。
- (5) 登録選手は、マウスガードの装着を義務とする。但し、装着ができない場合には別途定める規定に準ずること。
- (6) プレーヤーの使用するシューズについては、天候に関わらず、スパイクの使用は認めない。
- (7) 参加申込後、やむを得ない理由で参加できなくなった場合は、直ちに、FAX又は電報で実行委員会事務局宛に連絡すること。
- (8) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を必ず持参すること。写しは使用できない。

16 新型コロナウイルス感染拡大防止措置

- (1) 本大会は「新型コロナウイルス感染症対応 九州高等学校体育大会実施に関する基本方針」に基づき実施する。
- (2) 参加者に健康チェックシート・大会参加書面の提出を義務付ける。
- (3) 完全無観客での実施とし、大会会場内に入れるのは、選手・監督・引率教員・役員・補助員のみとする。
- (4) 会場内外やトイレ等に消毒液・ハンドソープを設置し感染防止に努める。